

教授会議事要旨

日 時：平成25年12月3日（火）15時00分～16時00分

場 所：接合科学研究所荒田記念館

出席者：中野センター長、畑中、保坂、能町、野海、青井、與曾井、福田 各教授、味村、緒方、井手口、藤田 各准教授、王講師、嶋、外川、高久、依田、鈴木、白鳥、梅原、橋本、鎌野、陳、郡、菅谷 各助教

欠席者：民井准教授、堀田、植田 各助教

陪席者：岸本教授、佐藤助教、木富事務長、中澤庶務係長、芦田研究協力係長、西村会計係長

議 題：

I. 報告事項

1. 吹田地区部局長会議（11月20日）

メールにて事前報告済

2. 教育研究評議会（11月20日）

メールにて事前報告済

3. 部局長会議（11月20日）

メールにて事前報告済

4. 省エネルギー推進会議（11月19日）

メールにて事前報告済

5. 学術研究機構会議（11月22日）

メールにて事前報告済

6. 吹田地区事業場安全衛生委員会（11月28日）

メールにて事前報告済

7. 核物理研究センター安全衛生委員会（11月28日）

メールにて事前報告済

8. その他

(1) 施設見学の実施報告

①RIセンター第3回分子イメージングに関する教育研修プログラムメンバー（10月10日）

メールにて事前報告済

②島根県立益田高等学校（10月16日）

メールにて事前報告済

③鳥取県立倉吉東高等学校（10月22日）

メールにて事前報告済

④灘中学校（11月9日）

メールにて事前報告済

⑤Saturday Afternoon Physics（11月9日）

メールにて事前報告済

⑥京都府立亀岡高等学校（11月22日）

メールにて事前報告済

(2) 概算要求について

平成26年度概算要求について、物質の階層構造解明事業は人件費と運営費を主に要求し、設備

費については平成27年度分も含め補正予算で前倒し要求する予定であること、サブアトム科学科学研究拠点事業は変更がないこと、医・理・核物連携事業は状況を見ながら平成27年度概算要求として提出する準備を進めていること、について報告があった。

(3) ケルン-ボンと大阪大学の間の特別講義週間の案内 について

配付資料に基づき、平成26年2月17日から21日まで開催予定のケルン-ボンと大阪大学の特別講義週間について案内があり、学生に対して参加を奨励するよう依頼があった。

(4) 医・理・核物連携第2回合同ミーティングの開催について

12月17日(火)に開催予定の医・理・核物連携第2回合同ミーティングについて案内があり、関心のある教員は参加するよう依頼があった。

II. 前回教授会議事録(案) について

平成25年11月11日(月)開催の教授会議事録(案)について、意見があれば本日までに連絡願うこととした。(同日までに特段の連絡はなく原案のとおり確定した。)

III. 協議事項

1. 教員人事について

(1) 特任助教(非常勤)の採用

非常勤の特任助教候補者1名の採用について、資料1に基づき説明があり、審議の結果承認された。

(2) 特任助教(常勤)の採用

特任助教(常勤)候補者2名の採用について、資料1に基づき説明があり、審議の結果承認された。

2. 平成26年度いちょう祭実施に伴う施設公開について

平成26年度いちょう祭の日程は5月2日(金)、3日(土・祝)に決定され、本部の要請からセンターの施設公開は祝日である3日に開催したいとの説明があった。また、担当教員として助教1名の選出を承認した。

3. 平成26年度部局年度計画の作成について

資料2に基づき平成26年度部局年度計画(案)について説明があり、事前にメールでコメントをいただいていた点を修正することで承認された。他に明らかな問題点や誤りがあれば申し出ていただくよう依頼があった。

4. その他

(1) 運転責任者と宿日直業務について

教員による宿日直業務は廃止し、運転責任者は関係教員による輪番制とすることが承認された。具体的な運用や実施時期については案が固まり次第、教授会で議論することとした。